

あ と が き

本研究を推進するに当たり努力を要したことは、本研究がめざす二つのねらいに即して、県下全般の小学校の実態をいかに的確に把握するかということであった。そのため、アンケートの作問に当たっては十分吟味したつもりであったが、その後の理論研究の進展に伴って、妥当性を欠くものがあったり、研究を実証的にとらえるうえから必要欠くべからざるものが欠けているなど、反省も多くなされてきた。

しかし、幸いにも、県内各地区からの研究協力校、ならびに調査依頼校の絶大な援助と協力により、第1年次の調査として、所期の目的を達成することができて喜ばしいと思っている。ここに改めて御協力いただいた各校の校長先生をはじめ、教職員の方々に深い敬意と謝意を表するものである。

なお、本調査を行うに当たり、中核として調査事務を進めていただいた研究協力委員名を下記に紹介し、感謝の意を表したい。

また、本研究の基盤としての理論は、各章において紹介した文献から引用または示唆をうけて構築したものであるが、その中でも、東京都教育調査研究所、研究部長、原 実先生著「新しい学校経営の条件」（学陽書房）及び原先生による直接の指導助言が礎石となっていることを紹介するとともに、深甚なる謝意を表する次第である。

〈研究協力委員〉

阿部 総 (福 島・余目小)
古内 敏夫 (伊 達・保原小)
遠藤 忠房 (郡 山・金透小)
佐藤 雄一 (田 村・今泉小)
室 久義 (西白河・小田倉小)
笹原 孝之 (東白川・棚倉小)
植村 競 (会津若松・謹教小)
菅家 省三 (河 沼・金上小)
佐藤 武 (南会津・田島小)
酒井 安正 (南会津・南 小)
平田 三豊 (いわき・平二小)
小松 真 (いわき・久之浜一小)
伏見 幸子 (原 町・原町三小)
佐藤 敏夫 (双 葉・双葉南小)

〈研究プロジェクト〉

羽田 義光
斎藤 信夫
渡部 博
横内 直典
須永 英次
斎藤 洸旦
吉田 昭典
引地 善美
佐藤 晃暢
佐藤 武
佐藤 嘉之
小林 正守
荒川 俊一